

メッセージとテクノロジー 2024: 試行版 応募要項

メッセージとテクノロジー 2024: 試行版とは

社会へのメッセージを、テクノロジーを利用して表現した作品（動画）を多様な視点から評価するコンテストの試行版（Trial）です。大学生が、テクノロジーを利用した作品制作と社会へのメッセージの表現作業をともに経験するコンテストの事前調査として行います。**テクノロジーとして生成系AIの利用も歓迎します。**テクノロジーをあまり使用しない作品も歓迎します。

参加資格

試行版は、研究協力者のいる大学の大学生が、研究協力者の推薦を受ける形で参加できます。「推薦」には「推薦状」は不要です。研究協力者の教員から声をかけてもらったら、作品応募をして構いません。研究協力者には、応募確認後に推薦したかを問い合わせます。

テーマ

メッセージとテクノロジー (Messages and Technology) 試行版では、使用するテクノロジーの自由度を高くし、応募者が使用したテクノロジーについて調査する一方、メッセージに何が選ばれるかも調査します。そこで、メッセージは、**自由テーマ**と**指定テーマ**のどちらかを選びます。

自由テーマを選んだ場合は、伝えたいメッセージを自分で決め、作品を制作してください。指定テーマは「現代を生きる女性へのメッセージ」です。指定テーマは開催年によって、毎回変わる予定です。このコンテストのWebサイトで最新情報を確認してください。

著作権

メッセージとテクノロジー (Messages and Technology) に応募した作品の著作権は、津田塾大学に帰属します。応募者が作品応募後、自身が所属する大学内で作品を使用することは自由です。所属大学外での利用、公開などについては、応募者とコンテスト運営者で個別に協議します。

参加方法

2024年11月中旬から、試行版への応募をオンラインで受け付けます。次の1-4の手順で参加してください。

1. 予備登録

参加者（グループの場合、参加者全員）の氏名、所属大学、連絡先を登録してください。

2. 作品提出

予備登録の受付を確認してから、作品を提出してください。作品はWebブラウザで表示できる動画または音声で、最長3分程度にしてください。作品とともにフォームで次の情報も提出してください。

- 応募者情報
- 伝えたいメッセージの説明（200字程度の文章）
- 使用テクノロジーの説明（任意の長さ）
- 社会倫理、情報倫理の遵守に関わる誓約書

3. 参加賞の受領

作品提出が確認できた応募者全員が、参加賞を受け取れます。参加賞は、グループで参加しても、複数作品を投稿しても、参加賞は一人五千円相当です。指定期間内に受け取り、領収書を提出してください。

4. 調査への追加協力（任意）

応募者の中から数名に、追加協力を依頼する予定です。伝えたいメッセージや、使用したテクノロジーについて、情報収集します。たとえば、応募作品に使用したテクノロジーについてオンラインでインタビュー、作品の作成過程についてのインタ

ビュー、などを予定します。この調査に協力するかどうかは任意です。調査協力にかかった時間については、別途謝金を支払います。

スケジュール

2024年11月15日 予備登録 受付開始
2024年12月1日 作品応募 受付開始
2024年12月15日 予備登録 受付終了
2025年1月15日 作品応募 受付終了
2024年2月 参加賞の発送

使用するデータや素材

参加者の自由テーマ、指定テーマのどちらを使用する場合も、津田塾大学が所有するデータの一部を作品に使用できます。次のデータを予定しています。

- 音声データ
津田梅子の音声データ (2020年再版したCDより音質を改善してあります)
- テキストデータ
上記の音声データの英文。タイトルはThe Principal's Address to the Graduate
- 画像データ
津田塾大学デジタルアーカイブ<https://lib.tsuda.ac.jp/digitalarchive/> のデータをリクエストに応じて追加予定。

各種テクノロジー（例：自動翻訳、音声読み上げ、テキスト生成、画像生成、動画生成、音楽生成）を上記のデータに対して使用して構いません。上記のデータへのアクセス方法は、予備登録が終わった参加者に連絡します。

問い合わせ先、その他

メッセージとテクノロジー 2024：試行版は、津田塾大特別研究費により津田塾大学教員が実施しています。実施者への連絡は、msgs.and.tech@gmail.com へのメール、または、Web サイトの問い合わせフォームをお願いします。

メッセージとテクノロジー 2024: 試行版 Web サイト

<https://kooll.github.io/mt2024/>